

令和6年度

クリーンアップひぬまネットワーク
定期総会資料

と き : 令和6年5月23日(木) 13:30~

と ころ : いこいの村瀬沼 1階多目的ホール



クリーンアップひぬまネットワーク

~恵み豊かで美しい瀬沼の創造を目指して~

令和6年度 クリーンアップひぬまネットワーク定期総会 次第

1 開 会 (13:30)

2 会長あいさつ

3 議 題 (13:45)

第1号議案 令和5年度事業報告

第2号議案 令和5年度歳入歳出決算報告

第3号議案 令和6年度事業計画(案)

第4号議案 令和6年度歳入歳出予算(案)

～ 休 憩 ～

4 講演会 (14:30)

演 題 「涸沼の魚たち ～その多様性と保全に向けて～」

講 師 茨城大学地球・地域環境共創機構
水圏環境フィールドステーション
助教 金子 誠也 氏

5 閉 会 (15:10)

令和5年度事業報告

1 経過報告

当ネットワークが目的とする「自然と人間の共生や循環型社会づくり」に対し、住民・事業所・団体・行政が連携して、涸沼の水質浄化に向けた実践活動の輪を更に広げて行くため以下の方針のもとに事業を展開した。

- ①家庭・事業所等で出来る身近な水質浄化対策やその啓発を推進する。
- ②涸沼流域の自然や水辺に親しみながら、恵み豊かな涸沼への関心を高める。
- ③次代を担う子ども達が行う自然観察、水質検査等の環境学習事業を支援する。

2 事業報告

(1) 会議

【 理事会 】

開催日	開催場所	内容
R5. 5. 18	いこいの村涸沼 会議室	・定期総会への付託議案の審議

【 定期総会 】

開催日	開催場所	内容
R5. 5. 18	いこいの村涸沼 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算報告 ・令和5年度事業計画（案）及び予算（案） ・クリーンアップひぬまネットワーク役員改選（案） ・講演会 演題「SDGs 身近な生活のなかからできることを考える」 講師 茨城県環境アドバイザー 小川 達己氏

【 広報啓発部会 】

開催日	開催場所	内容
R5. 8	書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙第48号について ・ポスター及びフォトコンテストについて ・第23回ひぬま環境フォーラムについて
R5. 12. 22	Web会議	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙第49号について ・啓発品について ・次年度広報啓発事業について 等

【 実践活動部会 】

開催日	開催場所	内容
R5. 4. 26	県庁 県民生活環境部 会議室	・令和5年度ひぬま流域クリーン作戦について 等
R5. 12. 22	Web会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ひぬま流域ウォッチング開催について ・令和6年度ひぬま流域クリーン作戦について 等

(2) 広報啓発事業

事業	概要															
<p>瀬沼水質浄化 ポスター</p>	<p>流域市町内の小中学校を対象に、瀬沼の水質浄化に関するポスターの募集を実施。</p> <p>【募集結果】 ※（ ）内は前年度の募集結果</p> <table border="1" data-bbox="523 383 1342 640"> <thead> <tr> <th>部門 点数</th> <th>小学校 低学年</th> <th>小学校 高学年</th> <th>中学生</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作品数</td> <td>254 点 (265 点)</td> <td>405 点 (402 点)</td> <td>23 点 (43 点)</td> <td>682 点 (710 点)</td> </tr> <tr> <td>参加校数</td> <td colspan="2">12 校 (10 校)</td> <td>8 校 (8 校)</td> <td>20 校 (18 校)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【入賞作品の展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いこいの村瀬沼 1 階ギャラリー R5. 11. 23～11. 30 ・県庁25階展望ロビー R5. 12. 11～12. 22 ・県立図書館 1 階ギャラリー R6. 2. 28～ 3. 10 	部門 点数	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	計	作品数	254 点 (265 点)	405 点 (402 点)	23 点 (43 点)	682 点 (710 点)	参加校数	12 校 (10 校)		8 校 (8 校)	20 校 (18 校)
部門 点数	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	計												
作品数	254 点 (265 点)	405 点 (402 点)	23 点 (43 点)	682 点 (710 点)												
参加校数	12 校 (10 校)		8 校 (8 校)	20 校 (18 校)												
<p>第17回フォト コンテスト</p>	<p>株式会社ニコン水戸製作所様及び公益財団法人茨城県開発公社いこいの村瀬沼様の協賛により、瀬沼流域の自然などをテーマとしたフォトコンテストを実施。</p> <p>【募集結果】 ※（ ）内は前年度の募集結果</p> <table border="1" data-bbox="523 1010 1353 1283"> <thead> <tr> <th>区分 点数</th> <th>県内</th> <th>県外</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募者数</td> <td>26 名 (24 名)</td> <td>3 名 (2 名)</td> <td>29 名 (26 名)</td> </tr> <tr> <td>作品数</td> <td>89 点 (102 点)</td> <td>4 点 (3 点)</td> <td>93 点 (105 点)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【入賞作品の展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いこいの村瀬沼 1 階ギャラリー R5. 11. 23～11. 30 ・県庁25階展望ロビー R5. 12. 11～12. 22 ・県立図書館 1 階ギャラリー R6. 2. 28～ 3. 10 	区分 点数	県内	県外	計	応募者数	26 名 (24 名)	3 名 (2 名)	29 名 (26 名)	作品数	89 点 (102 点)	4 点 (3 点)	93 点 (105 点)			
区分 点数	県内	県外	計													
応募者数	26 名 (24 名)	3 名 (2 名)	29 名 (26 名)													
作品数	89 点 (102 点)	4 点 (3 点)	93 点 (105 点)													
<p>広報紙の発行</p>	<p>広報紙「クリーンアップひぬまネットワークだより」を発行し、流域全戸（約47,000戸）に配布。また、紙面で読者プレゼントクイズ「ナンバーナイン」を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第48号（10月発行） クイズ応募者：129名 ・第49号（3月発行） クイズ応募者：95名 <p>※クイズ正解者に抽選で各号10名に図書カード(1,000円)を、10名にオリジナルエコバッグを送付。</p>															
<p>ホームページの 運営</p>	<p>新規コンテンツの増設、ネットワーク事業の案内、活動報告、流域の観光、瀬沼の水質などの情報を発信。</p> <p>令和5年度のアクセス数は2,852件（前年度は1,920件）。</p> <p>【 ホームページ http://www.hinuma-network.jp/ 】</p>															

<p style="text-align: center;">水質浄化 キャンペーン (補助事業)</p>	<p>流域各地域で水質浄化キャンペーン、親水事業等を実施し、水質浄化活動の広報啓発を実施。</p> <p>○水戸市： 清掃時等に水質浄化に関するチラシや啓発品を配布することで、石川川への水質浄化意識の高揚を図った。また、石川川にフナの稚魚を市民と共に放流し、水辺環境の保全を図った。</p> <p>内原市民センター文化祭に出展し、広く市民に水質浄化等の環境保全の啓発を図った。</p> <p>○笠間市： 小学生を対象とした「涸沼川探検隊」を実施し、涸沼川の源流から涸沼までをアドバイザーの指導のもと観察した。</p> <p>ふるさとまつりに出店し、水質浄化に対する意識の高揚を図るため、缶バッジと替え芯を作成し配布することで、水質浄化の啓発を実施。</p> <p>笠間市内の中学生を対象に、水質浄化に対する意識の高揚を図るため、お米の定規を作成し配布することで、水質浄化の啓発を実施。</p> <p>○鉾田市： 啓発品を作成し、流域である旭地区の小学校児童全員に啓発品を配布し、水質浄化意識の高揚を図った。</p> <p>○茨城町： 涸沼及び涸沼流域河川の水質浄化を推進するため、広く町民に配布する啓発品を製作した。また、町民祭に出展し、活動内容のパネル展示や啓発品の配布などを行い、家庭排水対策について広く啓発活動を行った。</p> <p>○大洗町： 涸沼浄化啓発のための啓発品を作成し、来庁者へ配布を行った。</p> <p>○城里町： しろさと町民まつりにおける食用廃油回収促進運動及び生活環境保全パネルの展示・クリーンアップひぬまネットワークだより及び啓発品の配布を行った。</p>
---	--

<p>第23回ひぬま 環境フォーラム</p>	<p>涸沼の環境について共に考え、涸沼をより理解するきっかけとするとともに、フォーラム参加者との交流を図り、水質浄化活動の輪をさらに広げるため、「第23回ひぬま環境フォーラム」を開催した。</p> <p>名 称：第23回ひぬま環境フォーラム 日 時：令和5年11月23日（木）13：30～15：40 場 所：いこいの村涸沼（銚田市箕輪3604） 参加者：97名</p> <p>来賓 3名 受賞者 28名 （小・中学生ポスター 18名、フォトコンテスト 10名） 受賞者同伴 38名、主催者等 15名、スタッフ等 13名</p> <p>内 容：第一部 表彰式 ・令和5年度涸沼水質浄化ポスター入賞者表彰式 ・第17回ひぬまフォトコンテスト入賞者表彰式 第二部 ワークショップ ・アクリルタワシ作り（茨城県立茨城東高等学校） ・プランクトンの観察（霞ヶ浦環境科学センター） ・バッジ作り（事務局）</p>
----------------------------	--

(3) 実践活動事業

事業	概要
ひぬま流域 クリーン作戦	<p>クリーンアップひぬまネットワーク及びチャレンジ茨城県民運動の主催、ラムサール条約登録湿地ひぬまの会、環境保全茨城県民会議、(公財)茨城県開発公社いこいの村涸沼、イオンタウン(株)イオン水戸南の協賛で涸沼湖畔の清掃活動を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：令和5年6月24日(土) 8:00~10:00 ・場 所：涸沼自然公園駐車場(茨城町)及びその周辺道路 ・参加者：227名(クリーンアップひぬまネットワーク会員、チャレンジいばらき県民運動ネットワーク、ラムサール条約登録湿地ひぬまの会、大涸沼漁業協同組合、茨城イオンクラブ、イオンリテール(株)イオン笠間店、水戸環境テクノロジー(株)、ヒルサイドレイク環境テクノロジー(株)、(公社)茨城県水質保全会議、(有)玉里クリーン、(株)富士クリーン茨城、(株)山本清掃、富士メンテナンス(株)、水戸工機(株)、常陽銀行ボランティア倶楽部、茨城県生活協同組合連合会、板橋精機(株)、(株)ニコン 水戸製作所、宇野建設工業(株)、日本ゲージ(株)、東京海上日動火災保険(株)茨城自動車営業部営業第一課 等)※順不同・敬称略 ・内 容：涸沼自然公園を起点に、3コースに分かれ清掃作業を実施。 ・回収量：90kg(前年度 120kg)
ひぬま流域 ウォッチング	<p>涸沼流域の自然の素晴らしさを体験し、水質浄化や自然保護に対する意識を高めることを目的に、以下のとおり計画し参加者を募集したが催行人数に満たないため中止。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：石切山脈プレミアムツアー 飯田ダム散策 ・日 時：令和6年1月28日(日) 9:00~12:30 ・場 所：石切山脈(笠間市稲田)及び飯田ダム(笠間市飯田) ・催行人数：20名以上(参加者) ※応募人数7名
環境イベント への出展	<p>ネットワークの活動を広く紹介するため、環境イベントに出展。 出展内容：缶バッジ作成、パネル展示、啓発物品の配布</p> <p>【水戸市環境フェア2023】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：令和5年8月19日(土) 9:30~15:30 ・場 所：水戸市民会館1階 やぐら広場(水戸市) <p>【霞ヶ浦ECOフェスティバル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：令和5年8月27日(日) 9:30~15:30 ・場 所：茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市) <p>【環境学習フェスタ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和6年2月10日(土) 9:30~15:00 ・場所：霞ヶ浦環境科学センター <p>【シンポジウム(市民活動PR交流ブース)】</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和6年2月17日（土）11:00～16:30 ・場所：霞ヶ浦環境科学センター <p>【こみっとフェスティバル2024】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和6年2月18日（日）10:00～16:00 ・場所：イオンモール水戸内原 1階 メインコート （水戸市）
水質浄化活動 功労者の表彰	<p>涸沼の水質浄化活動に真摯に取り組み、功績のあった個人及び団体を表彰。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 該当者及び該当団体なし
一斉清掃活動 (補助事業)	<p>環境美化運動への意識高揚とともに、涸沼及び涸沼流入河川等を自分たちの手できれいにすることを目的に、流域市町毎に空き缶回収やゴミ拾い収集などを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水戸市：12月3日（日）に柏渕橋から森戸橋及び中井川橋から涸沼川合流点の区間の清掃活動を実施。 ○笠間市：3月3日（日） 涸沼川周辺の河川清掃で不法投棄の回収と看板配布。 ○鉾田市：8月2日（水）及び2月6日（火）に大涸沼漁業協同組合員等による涸沼沿岸及び流入河川（大谷川河口付近）の草刈及びごみ、空き缶・空ビン回収等の清掃活動を実施。 ○茨城町：12月13日（水）に親沢公園（涸沼湖岸周辺）において、清掃活動を実施。 ○大洗町：2月6日（火）に涸沼、涸沼川で清掃活動を実施。 ○城里町：6月18日（日）に、涸沼川の沿岸一帯（真端入坪内から笠間市堺まで）の清掃活動及び草刈りを実施
学校における 環境学習活動への支援	<p>涸沼流域の学校が実施する環境学習活動への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○笠間市 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小学6年生を対象に、一般社団法人プラスチック循環利用協会の出前講座「プラスチックとリサイクルについて学ぶ」、「PET ボトル細片から繊維を作る実験」を通して、環境問題に関心をもち理解を深めた。（実施回数：3校で4回実施） ○涸沼浄化推進小学校連絡会議（涸沼流域の小学校5校） <ul style="list-style-type: none"> ・各学校においてクリーン作戦や水質調査の実施をした。実施結果をもとに、水質マップ、ごみマップの作成を行った。また、活動内容をまとめた、冊子作成や、令和5年度第41回涸沼浄化推進小学校連絡会議を開催し、各学校における活動内容の発表を行った。

(4) その他

事業	概要
賛助金の募集	<p>ネットワーク活動の充実強化を図るため、賛助金（1口1万円）を募集した結果、下記のとおり34の事業所・団体から計37万円の賛助金の御協力を頂いた。</p> <p>【3口】 日東電気株式会社</p> <p>【2口】 株式会社さしろ</p> <p>【1口】 株式会社ニコン水戸製作所、株式会社山新、株式会社常陽銀行コンサルティング営業部、セキスイハイム工業株式会社関東事業所、イオンリテール株式会社イオン笠間店、株式会社タカタ、板橋精機株式会社岩間工場、株式会社藤坂茨城工場、一般財団法人茨城県環境保全事業団、株式会社茨城県中央食肉公社、公益社団法人茨城県農林振興公社、公益財団法人茨城県開発公社いこいの村潤沼、水戸ヤクルト販売株式会社、日本ゲージ株式会社、イチカワ株式会社岩間工場、水戸商工会議所、水戸市常澄商工会、笠間市商工会、茨城町商工会、水戸市内原商工会、大洗町商工会、鉾田市商工会、水戸農業協同組合、公益社団法人茨城県畜産協会、茨城旭村農業協同組合、一般社団法人水戸観光コンベンション協会、一般社団法人笠間観光協会、茨城県生活協同組合連合会、一般社団法人茨城県建設業協会、一般社団法人大洗観光協会、大潤沼漁業協同組合、公益社団法人茨城県水質保全協会</p> <p>※順不同・敬称略</p>
イオン黄色いレシートキャンペーンへの参加	<p>イオン笠間店において、毎月11日に開催される「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、投函いただいたレシートの総額1%相当の活動物品（軍手）を贈呈いただいた。</p>

令和 5 年度歳入歳出決算報告書

歳入総額	4, 4 4 2, 8 2 7 円
歳出総額	4, 4 4 2, 8 2 7 円
(内、令和 6 年度予算への繰越金	4 5 2, 2 8 6 円)

歳入

項 目	予算額 (a)	決算額 (b)	比 較 (b - a)	内 容
負 担 金	1, 857, 000 円	1, 857, 000 円	0 円	市町負担金 水戸市 450,000 円 茨城町 350,000 円 笠間市 700,000 円 大洗町 130,000 円 鉾田市 146,000 円 城里町 81,000 円
補 助 金	1, 545, 000 円	1, 545, 000 円	0 円	県補助金
賛 助 金	400, 000 円	370, 000 円	▲30, 000 円	事業所・団体会員からの賛助金
繰 越 金	670, 812 円	670, 812 円	0 円	前年度繰越金
諸 収 入	15 円	15 円	0 円	預金利息等
合 計	4, 472, 827 円	4, 442, 827 円	▲30, 000 円	

歳出

区分	予算額 (a)	決算額 (b)	比較 (b-a)	摘要
会議費	100,000 円	126,346 円	26,346 円	総会・理事会費 126,346 円
事務費	150,000 円	85,926 円	▲ 64,074 円	消耗品・郵送費・振込手数料等 85,926 円
啓発品費	400,000 円	370,000 円	▲ 30,000 円	啓発品作成費 370,000 円
事業費	3,290,000 円	3,352,090 円	62,090 円	
広報啓発事業	2,620,000 円	2,727,423 円	107,423 円	2,727,423 円
水質浄化コンベンション ホスピタラーの募集及び展示	1,110,000 円	1,170,094 円	60,094 円	市町村へ補助金 1,170,094 円
フォトコンテスト 企画・広報	180,000 円	171,334 円	▲ 8,666 円	賞状作成費 31,548 円 副賞(図書カード) 48,000 円 展示パネル 44,330 円 消耗品費等 2,798 円 フォトコンテストチラシ作成費 45,210 円 入賞作品プリント費 15,345 円 賞状作成費 14,718 円 副賞(商品券・図書カード) 77,000 円 郵送費等 19,061 円
第23回ひぬま環境フォーラムの開催	150,000 円	131,247 円	▲ 18,753 円	会議使用料 107,185 円 賞状筒 8,060 円 郵送費 6,570 円 消耗品費等 9,432 円
広報紙作成・発行	810,000 円	862,727 円	52,727 円	広報紙印刷費等(48・49号) 607,744 円 配送費等 234,983 円 クイズ景品(図書カード) 20,000 円
ホームページの運営等	260,000 円	260,690 円	690 円	ホームページ運営費 260,690 円
部会経費等	10,000 円	4,655 円	▲ 5,345 円	印刷費 4,655 円
実践活動事業費	670,000 円	624,667 円	▲ 45,333 円	624,667 円
一斉清掃活動	400,000 円	339,906 円	▲ 60,094 円	市町村へ補助金 339,906 円
学校における環境学習支援	30,000 円	30,000 円	0 円	小学校連絡会議へ補助金 30,000 円
水質浄化活動 功労者の表彰	40,000 円	23,689 円	▲ 16,311 円	印刷費 3,865 円 郵送費 19,824 円 賞状及び副賞 0 円
環境イベント等への参加	10,000 円	45,700 円	35,700 円	会場駐車場料金 1,700 円 缶バッチキット 38,390 円 印刷費 5,610 円
ひぬま流域クリーン作戦	150,000 円	121,943 円	▲ 28,057 円	案内通知郵送費 17,948 円 IBS放送料 16,830 円 損害保険料 7,272 円 音響設備費 77,330 円 消耗品費 2,563 円
ひぬま流域ウォッチングの実施	30,000 円	23,837 円	▲ 6,163 円	案内通知郵送費 21,048 円 印刷費 2,789 円 損害保険料 0 円
部会経費	10,000 円	39,592 円	29,592 円	封筒作成費 38,500 円 郵送費 1,092 円
予備費	532,827 円	56,179 円	▲ 476,648 円	啓発品作成費 14,499 円 千鳥會参加費 16,330 円 水環境シンポジウム駐車場代 1,700 円 ポロシヤン作成費 23,650 円
繰越金	0 円	452,286 円	452,286 円	令和6年度への繰越 452,286 円
(合計)	4,472,827 円	4,442,827 円	▲ 30,000 円	

1 事業方針

当ネットワークが目的とする「自然と人間との共生や循環型社会づくり」に対し、住民・事業所・団体・行政が連携して、涸沼の水質浄化に向けた実践活動の輪を更に広げて行くため、以下の方針のもとに事業を行う。

- ①家庭・事業所等で出来る身近な水質浄化対策やその啓発を推進する。
- ②涸沼流域の自然や水辺に親しみながら、恵み豊かな涸沼への関心を高める。
- ③次代を担う子ども達が行う自然観察、水質検査等の環境学習事業を支援する。

2 事業計画

事業内容	
広 報 啓 発 事 業	<p>(1) 涸沼水質浄化ポスターの募集及び展示</p> <p>ア 各校への募集 県と共催で流域市町の小中学校から涸沼の水質浄化に関するポスターを募集し、入賞者の表彰を行う。</p> <p>イ 入賞作品の展示 入賞作品を流域市町内の各施設、イベント会場などで展示する。</p>
	<p>(2) 第18回ひぬまフォトコンテストの実施</p> <p>ア 作品の募集 涸沼及び涸沼流域の恵み豊かな自然をアピールし、親しみを持ってもらうとともに水質浄化意識の高揚を図るため、県、(株)ニコン水戸製作所様及びいこいの村涸沼様の共催でフォトコンテストを実施し、入賞者の表彰を行う。</p> <p>イ 入賞作品の展示 入賞作品を流域市町内の各施設、イベント会場などで展示する。</p>
	<p>(3) 広報紙の発行（年2回） 『クリーンアップひぬまネットワークだより』を9月（50号）は、流域全世帯（約47,000戸）に配布する。3月（51号）発行より、発行部数を減らし電子化を取り入れる。（紙の広報紙については、公共施設の一部に設置することとし、全戸配布を廃止する。）</p>
	<p>(4) ホームページの運営 ネットワークが行うイベントの案内、活動報告、涸沼に関する水質情報、流域市町の観光地などの情報発信を行う。</p>
	<p>(5) ひぬま環境フォーラムの開催 涸沼の水質浄化に関するネットワーク会員及び流域住民の親交と相互理解を図り、水質浄化活動の輪を一層広げるため「第24回ひぬま環境フォーラム」を開催する。</p>
	<p>(6) 水質浄化キャンペーン（親水事業を含む） 流域市町において各団体が実施する水質浄化を啓発するための水質浄化キャンペーン事業、稚魚放流等水辺に親しむための親水事業の水質浄化実践活動を支援する。</p>
	<p>(7) 活動紹介パネルの入れ替え 環境イベント等に使用するクリーンアップひぬまネットワークの活動等を紹介するパネルが平成25年を最後に作成していないため、今年度作成し、更新する。</p>

実 践 活 動 事 業	事 業 内 容
	<p>(1) ひぬま流域ウォッチングの実施 涸沼や流域の自然を通して、自然に親しむとともに涸沼の水質浄化意識の高揚を図る。 実施時期：令和6年7月上旬頃予定</p>
	<p>(2) ひぬま流域クリーン作戦 涸沼流域の一斉清掃活動（ごみ拾い）を実施する。 （主催：クリーンアップひぬまネットワーク、チャレンジいばらき県民運動） 実施時期：令和7年1月下旬頃予定</p>
	<p>(3) 環境イベント等への参加 環境イベントに参加し、涸沼の水質浄化活動の広報啓発活動を行う。</p>
	<p>(4) 水質浄化活動功労者の表彰 涸沼の水質浄化に貢献のあった個人または団体を表彰する。</p>
	<p>(5) 一斉清掃事業 流域各市町において団体等が実施する涸沼流域、流域河川等におけるごみ収集や草刈り作業等を支援する。</p>
	<p>(6) 学校における環境学習推進のための支援 流域市町内の学校が実施する環境学習を支援する。</p>
そ の 他	<p>(1) 賛助金の募集 ネットワーク事業充実のために、賛助金を事業所・団体会員から募る。</p>
	<p>(2) 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加 イオンリテール（株）が行う、「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加登録する。</p>

令和6年度歳入歳出予算（案）

歳入

項目	前年度予算額 (a)	今年度予算額 (b)	比較 (b - a)	内 容
負 担 金	1,857,000 円	1,857,000 円	0 円	市町負担金 水戸市 450,000 円 茨城町 350,000 円 笠間市 700,000 円 大洗町 130,000 円 鉾田市 146,000 円 城里町 81,000 円
補 助 金	1,545,000 円	1,545,000 円	0 円	県補助金
賛 助 金	400,000 円	370,000 円	▲30,000 円	事業所・団体会員からの賛助金予定
繰 越 金	670,812 円	452,286 円	▲218,526 円	令和5年度からの繰越金
諸 収 入	15 円	15 円	0 円	預金利息予定
合 計	4,472,827 円	4,224,301 円	▲248,526 円	

歳出

項目	前年度予算額 (a)	今年度予算額 (b)	比較 (b - a)	内 容
会 議 費	100,000 円	122,000 円	22,000 円	総会・理事会開催費 122,000 円
事 務 費	150,000 円	85,000 円	▲65,000 円	消耗品・振込手数料等 45,000 円 封筒作成費 40,000 円
啓 発 品 費	400,000 円	370,000 円	▲30,000 円	啓発品購入費 370,000 円
事 業 費	3,290,000 円	3,224,700 円	▲65,300 円	
(広報啓発事業)	2,620,000 円	2,381,700 円	▲238,300 円	水質浄化キャンペーン 1,160,000 円 ポスターの募集及び展示 125,000 円 フォトコンテスト企画・広報 172,000 円 第24回ひぬま環境フォーラムの開催 132,000 円 広報紙の発行 548,000 円 ホームページの運営 177,000 円 パネル印刷費（入れ替え） 63,000 円 広報啓発部会の経費 4,700 円
(実践活動事業)	670,000 円	843,000 円	173,000 円	一斉清掃活動 350,000 円 学校における環境学習支援 30,000 円 水質浄化活動功労者の表彰 40,000 円 環境イベントへの参加 151,000 円 ひぬま流域クリーン作戦 122,000 円 ひぬま流域ウォッチングの実施 110,000 円 実践活動部会の経費 40,000 円
予 備 費	532,827 円	422,601 円	▲110,226 円	
合 計	4,472,827 円	4,224,301 円	▲248,526 円	

令和6年度 クリーンアップひぬまネットワーク定期総会

日時：令和6年5月23日（木）

会場：いこいの村廻沼1階多目的ホール（銚田市）

《定期総会》



《水質浄化啓発講演会》

